開催日時	令和7年3月22日(第14回) 10:45~11:30								
運営推進会議メンバー	利用者·家族: 8名 地域代表: 7名								
(本日の参加者)	市・包括国	職員:	1名	職員	:	9名			
	有	識者:	1名						
利用者登録状況	・看護小規模多機能								
	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	合計			
	1	2	3	4	5				
	4	7	5	6	4	2 7			
	名	名	名	名	名	名			
		申	請中 1:	名(現在)					
	(1月実績	責) 通い	、455名	泊まり1	77名 記	方問 517 回	訪問看護 70回		
	(2月実統	責) 通い	、422名	泊まり1	71名 記	方問 487 回	訪問看護 69 回		
	新規1名	(3月)	解約1名	(1月)	入院 4	名(現在)	ご逝去0名		
	長期宿泊	者4名							
報告事項	①介護事	故につい゛	T						
	1月5件(ずり落ち1件、転倒1件、移乗時1件、落薬1件 配薬1件)								
	2月2件	(服薬2件	‡)						
	②身体拘束:やむを得ず身体拘束をされている方はおられません						れません。		
	③虐待について:虐待及び不適切ケアはありません。 ④苦情:訪問の抜けがあり、ご家族様からご指摘を頂きました。職員間の報道相不足が原因でした。反省を踏まえ、職員間で送迎表作成時、役割分担を明確にする、声掛け確認し合う、自己確認をしっかりやっていきます。 ⑤利用者との関わり ・1 年間振り返りの看護多機能職員間の目標「PowerPoint で報告」 ・Instagram で日々の利用者さんの報告4月から3月								
	⑥地域との関わり ◇ランチ企画 あすならサロン:5と0のつく日 毎月5日・10日・15日・20日・25日・30日 10:15~13:00								
							13:00		
	体操とラ	ンチを実力	施。毎回2	20~30名	参加				
	手作りの	日もありる	ます(Inst	tagram で	発信中)				
	◇ふくし*	学習会(:	コープふれ	しあいセン	/ター六条	で開催・			
	西の京の	展開する	サービスに	こついて/	介護サー	ビス:次回	3月27日)		
	◇毎月第	1、第43	金曜日、	ドター演奏	・ 地域の	ボランテ	ィアの方		

◇毎月第2水曜日、カラオケ 地域のボランティアの方							
◇コープ七条 介護医療相談会							
第2月曜(2022年12月から月1回10時~12時開催)							
【利用者・家族様より】							
・母が看多機を利用。ホームから帰ると自宅ではほとんど寝ている。甘い物が							
好きで体重が増加。医者からも膝の痛み軽減の為、甘い物を控え減量すること							
に。わがままな母ですが、これからもよろしくお願いします。(家族様)							
・103歳の母がお世話になっています。難聴なので、怒鳴るような言い方を							
してしまう事もあるが、職員の方は頑張って話を聞いてくれている。頑固で負							
けず嫌いな性格。はっきり伝えるのでトラブルになることもあるが、その性格							
のお陰でここまで元気に過ごせていると感じる。今後ともよろしくお願いしま							
す(家族様)							
・義母が看多機でお世話になっています。入院生活の衰えを心配していたが、							
看多機の皆さんが待ってくれている。行かなければという本人の気持ちが活力							
有多機の旨さんが行うとくれている。打がなりればという本人の気行らが活力 になっていた。デイサービスのような集団で行うリハビリなど楽しい事を提供							
して欲しいと思っていたが、Instagram の報告を見てそのようなプログラムがあ							
る事を知った。職員の声掛けで参加するよう導いていただきたい。(家族様)							
・夫が看多機を利用。歩けるようになる事を目標に週2回鍼灸のリハビリを受							
け、息子も歩く練習をしてくれている。家族の介護は仕事とは違うので大変だ							
と感じることも多いが、これからもよろしくお願いします。(家族様)							
【地域の方】							
・主人が小規模多機能、定期巡回を利用。先日自宅で安らかな最後を迎えまし							
た。これからもよろしくお願いします。(小規模多機能・利用者様)							
・母がお世話になっています。母の耳が遠く、怒鳴るような大きな声で話して							
しまう。主人も障害があり話すことができない。認知の境で記憶が曖昧になり							
本人も困惑をしているが、意志を見守るようにしている。週3日利用している							
間は私も息抜きになり助かっている。(小規模多機能・家族様)							
・5と0の付く日のサロンにボランティアとして活動している。健康寿命を延							
ばすため、奈良市が行っている歩数計アプリ(健康づくり事業)を活用中。毎							
日の励みになっている。最後は自宅とあすならでと思っている。(まちかどネ							
ット)							
・夜間緊急時の流れについて教えて欲しい。(元利用者様ご家族)							
・私の母はあすならホーム西の京を利用しながら昨年夏に自宅で、妻の母は高							
畑のグループホームで先日看取りました。栄養のある食事、良い環境の中で長							
生きできたこと、感謝します。葬儀に参列して下さるのは嬉しいが、職員の負							
担が心配。地域に根付いていくために、地域の介護の歴史も是非学んで欲し							
い。(元利用者様ご家族)							
・民生委員として、一人暮らしの高齢者、体の不自由な方と関わっている。							

対象の方がいたら勧めたいが、定員があるため利用できる方が増えることを期待している。(民生委員)

【有識者より】

・利用者様の薬の管理を行っています。薬を届けて終わるのではなく、服薬状況、服薬後の効果までご本人と関わらせていただく。薬の事で気になる事、困っている事があれば気軽に相談してください。(いろは薬局)

【行政・地域包括支援センター】

・運営推進会議において、管理職以外の職員が参加されている事業所は少ない。地域の方、利用者家族の声を直接聞く事ができ、素晴らしい環境である。 介護について熱心な家族様も多い。それ以上に私たちも地域福祉の活性化に邁進しなければならない。今後も素敵な取り組みを応援しています。(京西都跡地域包括支援センター)

【職員より】

・夜間帯の対応について

夜間の職員は3名体制。緊急時は連携して対応。上位者に報告する流れ。 状態の悪い方は、事前に打合せを行い迅速に対応できるようマニュアル等も整備している。往診が必要な場合は緊急時迅速な対応をしてくださる尾崎先生に協力を仰ぐことが多い。

・職員の負担等について

全国的に介護職員が減少し、確保は難しくなっている。

子育て世代等職員の働きやすさ、良いケアを行う為の手厚い体制、双方が必要。ご意見をいただきながらお応えしていきたい。

- ・葬儀の参列は業務扱い。昔のお話等ご本人を深く知るとても良い機会を頂けている。
- ・貴重なご意見ありがとうございました。わがままだと思うことも遠慮せずに 言っていただき、出来ることできない事を話し合える関係性を築いていきた

その他必要な事項

· 次回開催 2025 年 5 月 17 日 (土) 10:45~11:30

開催日時	令和7年1月18日(第8回) 10:45~11:30							
運営推進会議メンバー	利用者・	家族:	3名	地域	代表:	4名		
(本日の参加者)	市・包括国	職員:	1名	職員	į :	7名		
	有	識者:	1名					
利用者登録状況	・看護小	・看護小規模多機能						
	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	合計		
	1	2	3	4	5			
	2	9	5	8	4	2 8		
	名	名	名	名	名	名		
					•			
	申請中		_					
							回 訪問看護 52回	
							6回 訪問看護 45回	
				末) 入陸	完3名	ご逝去 0	名 長期宿泊者5名	
報告事項	①介護事							
	11月6件	(ずり落	ち3件、「					
					-		で腕挟む1件)	
						牛、行方不		
	②身体拘束:やむを得ず身体拘束をされている方はおられません。 ③虐待について:虐待及び不適切ケアはありません。 ④苦情:送迎時間が不明確であるとご意見いただきました。遅れる場合は事前							
	に連絡を	入れるよ	うにいたし	ノます。				
	⑤利用者	との関わ	り					
	・秋の事	列報告	「利用者さ	さんの良か	った事例]_		
	• Instagra	am で日々	の利用者	さんの報	告			
	⑥地域と	の関わり						
	◇ランチ	企画						
	毎月5日	· 10 日 ·	15 日・20)日・25 月	∃・30 日	10:15~	13:00	
	体操とラ	ンチを実力	施。毎回 1	10~25 名	参加			
	手作りの	日もありる	ます					
	◇ふくし	学習会(:	コープふれ	しあいセン	/ター六条	で開催)		
	◇毎月第	1、第43	金曜日、当	ドター演奏	ト 地域の	ボランテ	ィアの方	
	◇毎月第	2水曜日、	カラオケ	ァ 地域の	ボランテ	ィアの方		

今後の予定

◎ホームの予定

- ・ふくし学習会(月1回、コープふれあいセンター六条にて)
- ・1月28日火曜日(認知症について+脳トレ)
- ・2月25日火曜日(家庭浴に入る+体操)
- ・3月25日火曜日(内容未定)
- ・あすならサロン
 - 5、0のつく日に体操とランチを実施。
- ・コープ七条 介護医療相談会 第2月曜(2022年12月から月1回開催)
- ・1月20日10時から12時
- ・2月10日10時から12時
- ・3月10日10時から12時

【利用者・家族より】

- ・94歳の母が看多機を利用しています。先日訪問時間の遅れがあり、連絡も無 かったため、本人「忘れられているのかな」と不安になったことがありまし た。泊り利用時は夜間に訪室があり、ベッド上で定期的に「体の方向を変え ましょう」と声をかけてくださると聞いた。自宅での夜間のケアについて、 改めて相談させていただきたい。独居のため、一緒に明石で暮らそうかと声 をかけますが、職員が優しく接して下さっているため、本人は今のままでい いと言う。とても感謝しています。
- ・夜間の看護体制について、痰の吸引等介護士でも出来るよう進めてほしい。
- ・家族からの簡単な報告は電子ツールで行えたら良いなと思います。
- ・101歳の母、介護2で頑張っています。これからもよろしくお願いします。

【地域代表より】

- ・利用を終了した後、設置していた TV 電話回収の対応が遅かった。
- ・以前同じような職場で働いていたこともあり、制度で求められるこのような 会議の開催、準備等大変だったことを覚えています。地域の多くの方に広げ ていただく場になればと思います。
- ・小学校付近を早い速度で走るあっちゃん(協同福祉会マスコットキャラクタ ー)マークの車両を見かけました。安全に走行していただきたい。
- ・5と0のつく日のサロンに参加しています。主人が小規模で看取りまでお世 話になりました。近所の方が定期巡回で1日3回の訪問を利用中。毎回違う 職員が訪問することで少し混乱されているようですが、職員を固定していた だくことは可能でしょうか。
- ・ずり落ちの事故が何件かあるが、ここでは手すりがない椅子を使っている。 職員ひとりひとりが 18 名全員を見ていると隙間が出ると思う。ひじ掛け椅子 等物理的な方法で臨機応変に対応することで改善につながるのでは。
- ・前回の意見についてのどう改善されたか、進捗や結果の報告をして欲しい。

評価・要望・意見等

- ・法人全体の取り組み、事例報告をして欲しい。
- ・職員の離職率、男女比率を知りたい。
- ・どんな困難な人生であっても、最期の環境で幸せな人生だったかどうかが決 まると思っている。長年関わるにつれ慣れもでてくるが、いつまでも感情を 忘れないでいて欲しい。
- ・この会議は暮らしていく上で大切な情報を共有できる場。これからの暮らし の力になる。

【市・包括職員より】

・介護事故や苦情は真摯に受け止め、振り返り、前向きに改善に取り組まれている。包括は必要なサービスにつなげる役割。事例を聞きサービスについて詳しく知ることが出来た。(京西都跡包括支援センター)

【有識者より】

- ・職員、利用者様と直接関わり、誤薬がないよう管理を行っている。
- ・誤薬ゼロに繋がっていることで安心しました。
- ・役職、職種、経験年数で意識の差があるとすれば、この会議に参加していた だくことで意識が変わるのでは。直接意見を聞くのと管理者から言われるの とでは感じ方も変わるので、この場が良い機会になればと思います。
- ・インフルエンザが流行、市販の検査キットを販売しています。状況に応じて 使用していただけたらと思います。(いろは薬局)

【職員より】

- ・TV電話、車両の件、ご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。安心・ 信頼につながるよう職員全員で心掛けていきたい。
- ・24 時間 365 日関わるサービスなので、ひとりの職員を固定することはできないが、少人数で丁寧に関わらせていただき、少しづつ関係を広げていくことで対応できると考えています。
- ・役職、経歴に関わらず、気づきの感覚を引き上げること、大切な命と向きあっているという自覚を持つことが大切だと改めて感じました。
- ・夜間の人員、痰吸引の件については、看護師の体制等法人全体の課題として 考えています。法人全体の情報共有は会議等を通し改善されてきているが、 情報開示は検討が必要。
- ・電子ツール導入、ICT化についても重要な課題として取り組んでいきます。
- ・介護事故、ヒヤリハットは安全衛生委員会で共有している。ご意見の通り、 会議に参加していない職員と意識が共有できているかは課題。各会議、運営 推進会議についても、管理者以外の職員も参加の機会を設けていきたい。
- ・離職率は法人全体では15~16%、同業種平均よりは下回っている。
- ・男女比率は6:4、女性管理職も同率になってきている。
- ・本日はお忙しい中お集まりいただき、貴重なご意見をいただきありがとうご ざいました。

開催日時	令和6年11月23日(第7回) 10:00~11:30								
運営推進会議メンバー	利用者・	家族:	3名	地垣	代表:	4名			
(本日の参加者)	市・包括国	職員:	1名	職員	į :	3名			
	有	識者:	0名						
利用者登録状況	・看護小規模多機能								
	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	合計			
	1	2	3	4	5				
	2	8	6	5	4	2 5			
	名	名	名	名	名	名			
			I.	I	I.				
	申請中	0名							
	(9月実	漬) 通	iい 470 名	泊まり	208 名	訪問 511	回 訪問看護 52回		
	(10 月実	績) 通	い 486名	泊まり	191名	訪問 58	4回 訪問看護 44回		
	新規 4:	名 角	解約 1名	名 入院	1 名	ご逝去	1名		
報告事項	■運営推議	佳会議によ	おける評価	五 公表	(別紙 3-3))			
	各項目、評価結果について								
	看護多	幾能型ケブ	アホーム	管理者 山	1口よりご	報告をさ	せていただきました。		
	後日、	嘉同福祉 ?	会のホーム	ムページに	も掲載い	たします	0		
	①介護事故について:								
	• 9月	5 件(配到	菓2件、す	ドり落ち 1	件、転倒	14、行	方不明1件)		
	・10 月	4件(配	薬2件、	落薬 1 件、	転倒1件	‡)			
	②身体拘束:やむを得ず身体拘束をされている方はおられません。								
	③虐待に	ついて:原	虐待及びる	「適切ケア	゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゙゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゙゚゚゙゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚゚	せん。			
	④苦情:	寺にありる	ません。						
	⑤利用者	との関わ	り						
	評価:	公表 11	月 23 日	運営推進	会議にて	実施			
	・エン・	ゼルケア							
	・デス	カンファロ	レンス実施	<u>ti</u>					
	看護	多機能開記	没(R4 年	10月)以	(降初めて	ご自宅で	のお看取り		
	主任	足立より	K 様の事例	列報告					
	⑥地域と	の関わり							
	◇ ラン [・]	チ企画							
	毎月	5 日・10	日・15日	·20 日·	25 日・3	0 日 10:	15~13:00		

体操とランチを実施。毎回 20~25 名参加 ◇ふくし学習会(コープふれあいセンター六条で開催) ◇毎月第 1、第 4 金曜日、ギター演奏 地域のボランティアの方 ◇毎月第 2 水曜日、カラオケ 地域のボランティアの方 今後の予定 ◎ホームの予定 ・ふくし学習会(月 1 回、コープふれあいセンター六条にて) ・あすならサロン 5、0のつく日に体操とランチを実施。ランチは R5 年 6 月から再開 ・コープ七条 介護医療相談会 第 2 月曜(2022 年 12 月から月 1 回開催) ・秋の学習会 11 月 25 日 サロンで 10:00 から開催

評価・要望・意見等

【利用者・家族より】

- ・事例報告を聞き、自宅での看取りに希望が持てた。
- ・自宅の看取りの難しさを改めて感じた。

【地域代表より】

・生前 本人がまだ元気頃に書いたエンディングノートを保管していた。 その意向に添い、家族も「自宅で看取る」という意思決定ができ、お互い納 得

の最期を迎えることができた。24 時間、専門知識を持った介護士、看護師が 対応してくれ心強かった。看取った後、介護が終わった…と感じた。これか ら

は、あすならホーム高畑のグループホームに入所中の義母に会う機会を増や

ていきたい。 (元利用者様ご家族)

- ・介護職員による喀たん吸引が可能であればなお良かった。制度上難しい事は 理解しているが、お願いしたい。(元利用者様ご家族)
- ・コロナ流行前は、利用者様とお花見や買い物に同行していた。事例を聞き、 自

宅で看取る事の大変さ、温かい家族に見守られご逝去されたことを感じた。 (まちかどネット)

【市・包括職員より】

・自宅での看取り、具体的な事例を始めて聞いた。とても勉強になりました。 (京西包括支援センター職員)

【職員より】

・今回の看取りについて、余命3日と言われての退院でしたが、10日間ご家族様とご自宅で過ごすことができた。ご家族様の協力のもと、今回事例として記

録に残すことができた。貴重な経験をさせていただきありがとうございまし

	た。これからもご利用者様、家族様を支えていきたいと思います。今後とも よ
	ろしくお願いいたします。
その他必要な事項	・次回開催 2025 年 1 月 18 日(土)10:00~11:30

あすならホーム西の京 看護小規模多機能型居宅介護

運営推進会議 議事録

開催日時	令和6年	9月21日] (第 11 [回) 10:0	0~11:30			
運営推進会議メンバー	利用者・	家族:	6名	地域	 :代表:	3名		
(本日の参加者)	市・包括	職員:	1名	職員	į :	7名		
	有	識者:	0名					
利用者登録状況	・看護小	・看護小規模多機能						
	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	合計		
	1	2	3	4	5			
	2	9	5	5	5	2 6		
	名	名	名	名	名	名		
	申請中	ე <i>夕</i>					-	
			in.、453 夕	こ 泊まり	108 夕	訪問 516	回 訪問看護 36回	
							'回 訪問看護 38回	
	新規 2		解約 名					
報告事項	①介護事							
		(配)	菓2件、す	**り落ち5	件、誤嚥	1件、転	倒 1 件)	
			:8月6	6件				
		(配薬)	2 件、ずり) 落ち1件	-、転倒 1	件、その	他皮膚損傷1件)	
	②身体拘	東:やむ	を得ず身体	体拘束をさ	れている	方はおら	れません。	
	③虐待に	ついて: [虐待及びる	「適切ケア	·はありま	せん。		
	④苦情:	特にありる	ません。					
	⑤利用者	との関わ	b					
	· 外部評	価 7月2	27 日 運行	営推進会詞	義にて実施	<u>ti</u>		
	⑥地域と	の関わり						
	◇ランチ☆	企画						
	毎月5日	·10 日·	15 日・20	月・25 月	∃・30 日	10:15~	13:00	
	体操とラ	ンチを実力	施。毎回1	10~20名	参加			
	◇ふくし:	学習会(:	コープふれ	しあいセン	/ター六条	で開催)		
今後の予定	◎ホーム	の予定						
	・ふくし	学習会()	月1回、ニ	コープふれ	しあいセン	ター六条	にて)	
	・あすな							
				_	施。ラン	チは R5 4	年6月から再開	
	・コープ	七条 介記	護医療相談	炎会				

第2月曜(2022年12月から月1回開催)

評価・要望・意見等

◆利用者・家族より

- ・自分で出来ることが増えてきた。今後お出かけもお願いしたい。
- ・いつも楽しい事を考え、一人ひとりに合ったケアをして下さっている。
- ・家では何もしない。ここでの表情は家に居るときと全然違うように感じる。
- ・職員の電話応対について、もっと元気に応対していただきたい。
- ・17 時から翌9時は電話ガイダンスに切り替わり、直接繋がらなくなった。この対応に温もりが感じられない。
- ・夜間帯は介護職員が1人になる。看護師がいると安心して利用できるがどうか。
- ・本人に知らせていない病気の事が、他の利用者から本人に伝わったが何故 か。
- ・夜間頻繁に電話をして困らせていたと思います。働き方改革も大切。
- ・洋裁が得意なので、役に立てる事があれば声をかけて欲しい。

◆地域代表より

- ・利用を始めてから生活がとても楽になった。訪問に来て下さることで私も主 人も気分が変わる。とても感謝しています。
- ・担当している地区に相談したい方がいる。空きはあるか。(民生委員)

◆市・包括職員より

- ・これほど厳しい貴重な意見が出るのは、関係性が出来ているということ。
- ・感染症対策で外出を禁止する自治体もある中、お出かけ等良い支援をされている。今後も期待しています。(京西都跡地域包括支援センター)

◆職員より

- ・お出かけは随時行っています。目標を立てる事で意欲や行動が生まれます。 ご家族様も是非ご一緒に。
- ・17 時以降の音声ガイダンスは職員の働き方を見直すため、法人全体で取り組んでいる。24 時間安心してご利用いただけるよう TV 電話の設置も行っている。
- ・夜間の職員の配置については今後検討、緊急時はフロー等に沿って対応できるよう対策する。
- ・小規模の行方不明については、ご自宅へ帰ろうとされているところを発見。 ホームでの居場所づくりが出来ていない事が原因だった。
- ・認知症の方が安全に外出できるよう、ご協力をお願いしたい。何かおかしい と感じたら声を掛け、お話を聞いていただけたらと思います。

その他必要な事項

・次回開催 11 月 23 日 (土曜日) 勤労感謝の日 (評価公表) 10:00~11:30

あすならホーム西の京 看護小規模多機能型居宅介護

運営推進会議 議事録

開催日時	令和6年	7月27日	3(第 11	回) 10:0	0~11:30			
 運営推進会議メンバー	利用者・					0名		
(本日の参加者)	市・包括				:			
	有	識者:	1名		-			
利用者登録状況	・看護小規模多機能							
	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	合計		
	1	2	3	4	5			
	1	8	5	6	4	2 6		
	名	名	名	名	名	名		
	_L =+ 1	4 5						
	申請中		5. 444 <i>5</i>	· 34 + h	170 4	- 	口 社朋手業	5 (E
	, , , , , , , ,	,					回 訪問看護	
	(0月天) 新規 1:					辺回 300 ご逝去	回 訪問看護	71 凹
報告事項							1 石	
拟口事次	①介護事故について:5月2件(配薬1件、転倒1名) :6月6件(配薬1件、ずり落ち2件、							
			. 0 /1 0		1111		'、 、尻もち1件)	
	②身体拘	東:やむ	を得ず身位	 体拘束をさ	れている	方はおられ		
	③虐待に							
	④苦情: ²					, and the second		
	⑤利用者との関わり							
	・Instagram でホームでの日常を報告 ・外部評価 事前に冊子を配布							
	前年度	2023年5	月 10 日	実施の評価	田にあたり) 計画を立	て実施した	
	⑥地域と	の関わり						
	◇ランチ☆	企画						
	毎月5日	·10 日·	15 日・20	日・25日	∃・30 目	10:15~	13:00	
	体操とラ	ンチを実力	施。毎回 1	10~20名	参加			
	◇ふくし*	学習会(:	コープふれ	しあいセン	/ター六条	で開催)		
今後の予定	◎ホーム	. , _						
	・ふくし	学習会()	月1回、5	コープふれ	しあいセン	ター六条	にて)	
	・あすな							
					[施。ラン	チは R5 年	F6月から再開	j
	・コープ	七条 介記	護医療相談	炎会				

第2月曜(2022年12月から月1回開催)

評価・要望・意見等

- ○有識者より
- ・薬についての相談会や研修会等必要であればお声掛けください
- ・ご本人の状態やご家族の悩みに合わせ対応します(いろは薬局)
- ○市・包括職員
- ・事業所評価については、出来ていない項目、聞きたいところを補足として説明 していただけたのでよかった。皆様からのご意見は今後の取り組みに反映して いただきたい。(京西都跡地域包括支援センター)
- ○利用者・家族より
- ・若い職員が増え頼もしい。長く働いてもらえるよう人財育成に励んでほしい
- ・日々変化する状態、それぞれの生活に合わせ臨機応変に対応してくださっている。職員が良い環境のもとで働くことが良いケアに繋がる。過度な賃金格差や オーバーワークにならないよう配慮していただきたい。
- ・ケア記録表の連絡事項を記入するスペースが小さい。記入しても反応がないの で見てくれたのか分からない事がある。何かアクションをお願いしたい。
- ・雑務の効率化をはかり、介護の質を上げて欲しい。
- ・17 時以降、音声ガイダンスになった。夜間、緊急時の連絡対応についても考 えて欲しい

○職員より

- ・教育に関して、法人の研修制度に加え、事業所での研修も随時行っている (AED の講習、感染症の学習や嘔吐物処理等)
- ・多職種連携、業務効率化を図る為に複数のソフトを使用しています。
- ・面談は1年に2回実施。上期に個別で目標をたて、下期に振返り評価を行う。
- ・職員を気遣うお言葉に感謝いたします。
 - 地域を担う職員になれるよう、一緒に見守り、育てていただきたい
- ・17 時以降、夜間の対応に関しては、緊急連絡先ダイアルをご案内しています。 離職につながる残業を軽減する策として、法人全体で取り組んでいます。 電話をかける事が難しい利用者様へは、受話器を上げるだけで 24 時間繋がる TV 電話の設置を進めている。必要に応じてご案内させていただきます。

その他必要な事項

· 次回開催 9月 21日(土曜日) 10:00~11:30

開催日時	令和6年5月18日(第10回) 10:00~11:45									
運営推進会議メンバー	利用者・	家族:	6名	地垣	代表:	3名				
(本日の参加者)	市・包括	職員:	1名	職員	į :	7名				
	有	識者:	1名							
利用者登録状況	・看護小	・看護小規模多機能								
	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	合計				
	1	2	3	4	5					
	2	7	5	6	4	2 6				
	名	名	名	名	名	名				
							-			
	申請中						D -1.00 -1 -0 D			
			iい 512 名							
	(4月実						2回 訪問看護 58回			
	新規 3		解約 3 名	3 人院	2名	ご逝去	2名			
報告事項	①介護事故について:									
	・3月13件、配薬4件、ずり落ち1件、転倒・転落5名、その他事故3件									
	・4月ヒヤリハット1件									
	②身体拘	②身体拘束:やむを得ず身体拘束をされている方はおられません。								
	③虐待に	ついて:月	虐待及びる	下適切ケア	゚゚゚゚はありま	せん。				
	④苦情:	特にありる	ません。							
	⑤利用者	との関わ	り							
	・ご家族様やご本人の休息のため等で泊り利用される利用者様が増えました						用者様が増えました。			
	・暖かく	なり地域は	こお出掛け	ナしました	。桜を見	に医療セ	ンターへ、スターバッ			
	クスにお	茶をしにと	出かけまし	した。						
	・始めはご自分で食事が出来なかった利用者さんが最近は食事が摂れるように						は食事が摂れるように			
	なりまし	た。発語	も出るよう	5になり [- パタカラ	体操」実	践中です。			
	・トイレ	に座るこ	とが難した	いった利用	者さんが	ご自分で	「トイレに行きたい」			
	と仰るこ	ともあり	トイレに厚	返る回数カ	増えまし	た。ケア	プランに追加しまし			
	た。									
	・手作り	おやつも糸	継続中。月	月に1回手	作りケー	キを楽し	まれ美味しく頂いてお			
	られます。	食べたい	ハおやつを	と買いに行	「く継続中	0				
	お楽しみ	 	「天麩羅」	3ヶ月連	墓続。					
	1									

	⑥地域との関わり
	◇あすならサロン
	毎月5日・10日・15日・20日・25日・30日 10:15~13:00
	体操とランチを実施。毎回 15~20 名参加
	◇ふくし学習会(コープふれあいセンター六条で開催)
今後の予定	◎ホームの予定
	・ふくし学習会(月1回、コープふれあいセンター六条にて)
	・5月6月:春のあすなら学習会:あすならホーム西の京
	6月5日 (水) 10:00~11:30
	6月25日(火)10:00~11:30
	・あすならサロン
	5、0のつく日に体操とランチを実施。ランチは R5 年 6 月から再開
	・コープ七条 介護医療相談会
	第 2 月曜(2022 年 12 月から月 1 回開催)

評価・要望・意見等

【利用者家族より】

- ・状態が徐々に悪くなり、自宅での介助が難しくなっているが、臨機応変に対 応していただけるのでありがたい。
- ・故郷に帰りたいという母の気持ちを叶えようとしてくださった事が嬉しかった。移動距離と 102 歳の年齢を考えると帰ることはできないが、楽しい事をして最後まで過ごしてほしい。
- ・いただいた写真はアルバムに閉じて大切に保管しています。
- ·Instagram は他の事業所に負けているように思う。
- ・前回の運営推進会議で、脚の筋力をつけて欲しいとお願いをし、本人も頑張 るようになった。これからも続けていただきたい。
- ・母が利き腕の鎖骨を骨折、独りで自宅で暮らすのは無理だと思い、施設入所を考えていたが、あすならホーム西の京は看取りまできる施設と聞き利用を決めた。こんなに良くしていただきとても感謝している。家で何があっても受け入れる覚悟でこれからもお願いしたい。
- ・妻が利用しているが、私自身も家で転倒を繰り返している。入院中の利用に ついて相談したい。

【地域の方より】

- ・まちかどネットとして、現在9名で法人を支える活動をしている。デイサービスがなくなり、利用者さんと関わる機会は減ったが、5と0の付く日のサロンで、元気な地域の方と関わる活動を続けていきたい。(地域ボランティア)
- ・母が楽しんで通ってる。職員がよく変わると聞くので、長く働いてほしい。 (他サービス利用者家族)
- ・多様なニーズに応え、できる事を奪わない取り組みをされている事が素晴ら しい。今後も頑張っていただきたい。(民生委員)

【有識者より】

筋力を付けるには、栄養とトレーニングが大切。

ひじかけの無い椅子で足を床につけて座る体幹を意識したケアはとてもよい。 薬はなるべく飲まないほうが良いが、骨密度を上げるために必要な薬もある。 なるべく年に1度は検査を受けることをおすすめします。(いろは薬局)

【地域包括より】

- ・皆さんが意見を出しやすい雰囲気で開催されている。
- ・気になる点は、服薬事故、介護事故が多くヒヤリハットが少ないこと。 (京 西都跡包括支援センター)

【職員より】

- ・服薬事故については、新しい薬に変わっていた事に気付かず、以前の薬を服薬したなど、情報共有不足が原因の事故。ヒヤリハットで未然に防げるよう、職員間の連携をしっかり行い改善する
- ・このように家族、地域の方、職員が意見を出すことで良い事業所を作り上げる事が出来る。
- ・事故が多いが、役割を持っていろんな事に取り組んで下さっている。
- ・家族、地域の関わりはとても大切。これからもご協力をお願いします。
- ・食事をしっかり食べていただくこと、日にあたり免疫力を上げる事を意識して元気にすごしていただきたい。
- ・今年2名の職員が入職しました。コミュニケーションを大切にしながら、職員が辞めない魅力ある職場づくりにも取り組んでいきたいと思います。

【その他お知らせ】

- ・春のあすなら学習会…6/5 (水)、6/25 (火) 10:00~11:30
- ・電話受付時間が、9:00~17:00 に変更になります。 詳細は改めてご案内いたします。

その他必要な事項

・次回開催 7月27日(土) 10:00~11:30